

太宰府中学校 2 学年だより

No.15

R 1.8.26

文責：石橋 眞子

前期後半が始まりました。

～これからの太宰府中学校を担うみなさんの課題は「やってみよう！」の心です！～



楽しかった夏休みもとうとう終わり、今日から前期後半が始まりました。今朝は寝過ごさずに気持ちよく起きることができましたか。

今年も猛暑日が続き、連日ニュースで最高気温や熱中症対策について報道されました。家の中にも熱中症になることがあり、多くの人々がこの暑さで苦しみました。

私も、部活動で頑張る皆さんの姿を気にかけてながら見ていました。それでも、皆さんが真っ黒に日焼けした顔で「先生、こんにちは！暑いですね！」と元気に声をかけてくれたことがとてもうれしく、ほっとしていました。

この夏休みは、部活動のリーダーとなって暑さと闘いながら一生懸命頑張ったことでしょう。部活動で鍛え上げられて、体つきも顔つきもずいぶんたくましくなっています。ぜひ、その頑張った姿勢を、今日からの学校生活につなげていきましょう。

以前、ある本で「部活動と勉強は竹馬のようなもの」という内容について書かれていたのを読んだことがあります。

竹馬とは、昔の遊具で、2本の竹ざおの途中に横木をつけ、それに足をのせてさおの上部を握って歩くものです（右図）。

竹馬の二本の足は、片側ずつしか前に出せません。片方の足が前に出ているとき、もう一方はそれを支えています。支えがなければ、前には出て行けません。

そして前に出た足は、今度は支える番になります。

すなわち、部活動で本気になって頑張って得た経験は、勉強にも生かされ、より優れた脳を作り、勉強に本気になった時の支えになってくれるという意味です。

「部活動」だけでなく、あなたたちが打ち込んでいるスポーツやピアノなどの習い事に置き換えても同じ事が当てはまると思います。



部活動だけでなく、生徒会活動もリーダーとして学校を引っ張る立場になります。「未経験の世界」に飛び込むとき、できるだろうかという不安は誰でもあります。それでも「やってみよう」という積極性がまずあれば、多少の失敗でも十分やっていけます。

竹馬メソッドで、ぜひいろいろなことに挑戦して、本気になって取り組んでみませんか。皆さんのさらに一回り成長する様子を楽しみにしています。

保護者の皆様

連日の酷暑と豪雨に見舞われた夏休みでしたが、保護者の皆様におかれましては益々ご健勝のことと拝察いたします。教育相談では、ご多用な中、学校にお越し下さり誠にありがとうございました。

さて、今日から前期後半が始まり、お子様の生活の中心が学校になりました。終業式まで約1ヶ月ですが、次世代のリーダーとして意識を身につける大切な時期です。チャレンジする子どもたちに、保護者の皆様からも温かいご支援をどうぞよろしくお願い致します。

